

環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会  
(事務局: 気候変動対策認証センター) 御中

平成 23年3月31日

## 検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名						
東温市学校給食センターBDF利用プロジェクト						
GHG 検証機関						
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。						
機関名	SGS ジャパン株式会社					
担当部署名	認証サービス事業部 サステナビリティサービス部					
責任者名	マネジャー 西 利道					
責任者 E-mail	Toshimichi.nishi@sgs.com					
責任者電話番号	045-330-5021					
審査員名 <sup>1</sup>	西 利道(チームリーダー) 都倉 知宏(チームメンバー) 茅 博司(レビュー担当者)					
機関要件への合致	暫定的な妥当性確認・検証機関としての要件を満たし、暫定妥当性確認・検証機関としての登録を受けている。また、ISO14065 に関わる認定の申請を日本適合性認定協会へ提出し、受理されている。					
検証報告書発行日	平成 23 年 3 月 31 日					
検証結果						
適用妥当性確認・検証ガイドライン	オフセット・クレジット(J-VER)制度 妥当性確認・検証ガイドラインVer.1.2					
検証期間	2008年4月1日 ~ 2010年3月31日					
現地審査	■ 有 □ 無	期間	2011年3月7日			
	審査内容	① プロジェクト計画書、モニタリング計画書、モニタリング報告書、モニタリング報告書別紙、及び各種付属文書類の現場審査前のレビュー ② 現場におけるサイトツアー、関連プロセス及び設備の確認、担当者へのインタビュー、及び各種文書類記載内容との突合、などを通じ、検証を行った。				
排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	279	271			

<p>検証結果の要約</p>	<p>SGSジャパン株式会社は、「東温市学校給食センターBDF利用プロジェクト」を対象としたモニタリング期間(2008年4月1日～2010年3月31日)における、CO2排出削減量を検証した。</p> <p>検証の結果、「オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトモニタリング報告書Ver1.2(2011年3月28日)」「モニタリング報告書(別紙)Ver.1.2を含む)に記載された二酸化炭素排出削減量520 t-CO2は、オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクト計画書Ver.1.3及び申請書別紙モニタリング計画書Ver.1.3に基づいて算定されていた。また、重要性の判断基準との対比では、誤りの合計値が0 t-CO2(二酸化炭素排出削減量に対する割合:0%)となり、重要性の判断基準の5%未満である。また、当該プロジェクトは、オフセット・クレジット(J-VÉR)制度実施規則、モニタリング方法ガイドライン(排出削減プロジェクト用)、排出削減ポジティブリスト・方法論(E004・JEAM004)に依拠して作成されており、全ての重要な点において適正であると認める。</p>
----------------	--

<sup>1</sup> 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。